

大和郡山市議会だより 令和8年 第2回 定例会

市議会の第2回定例会が、6月11日（木）～6月24日（水）に開かれました。

問合せ＝議会事務局(内線774)

II 議決結果について

	件 名	議決結果
同 意 案	同意案第2号 農業委員会委員の任命について 飯田 喜代視 氏を農業委員会委員に任命することについて、議会の同意を得ます。	同意 (賛成全員)
	同意案第3号 農業委員会委員の任命について 大垣 光宏 氏を農業委員会委員に任命することについて、議会の同意を得ます。	同意 (賛成全員)
	同意案第4号 農業委員会委員の任命について 乾 貞夫 氏を農業委員会委員に任命することについて、議会の同意を得ます。	同意 (賛成全員)
	同意案第5号 農業委員会委員の任命について 今西 高弘 氏を農業委員会委員に任命することについて、議会の同意を得ます。	同意 (賛成全員)
	同意案第6号 農業委員会委員の任命について 中野 敦司 氏を農業委員会委員に任命することについて、議会の同意を得ます。	同意 (賛成全員)
	同意案第7号 農業委員会委員の任命について 亀岡 静代 氏を農業委員会委員に任命することについて、議会の同意を得ます。	同意 (賛成全員)
	同意案第8号 農業委員会委員の任命について 奥 信子 氏を農業委員会委員に任命することについて、議会の同意を得ます。	同意 (賛成全員)
	同意案第9号 農業委員会委員の任命について 横川 豊和 氏を農業委員会委員に任命することについて、議会の同意を得ます。	同意 (賛成全員)
議 案	議案第28号 大和郡山市印鑑条例の一部改正について 出入国管理及び難民認定法等の一部改正等に伴い、コンビニ等に設置されているマルチコピー機での印鑑登録証明書の交付について、個人番号カードに加え、個人番号カードの機能が付加された特定在留カード及び特定特別永住者証明書による交付を可能とします。	原案可決 (賛成全員)
	議案第29号 大和郡山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について 児童福祉法の一部改正に伴い、保育士不足の解消を図るため一般制度化された地域限定保育士制度が奈良県にも導入されたため、所要の改正を行います。	原案可決 (賛成全員)

	件 名	議決結果
議 案	議案第30号 大和郡山市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について 政令において、非常勤消防団員等が公務等により死亡した場合における葬祭補償の算定基礎額が改められたため、本市もこれに準じ所要の改正を行います。	原案可決 (賛成全員)
	議案第31号 大和郡山市監査委員に関する条例等の一部改正について 地方自治法の一部改正に伴い、関係する3条例について所要の改正を行います。	原案可決 (賛成全員)
	議案第32号 市道路線の認定について 寄附行為を受けた柳町筒井近浦線を市道認定します。	可決 (賛成全員)
	議案第33号 大和郡山市清浄会館再整備工事請負契約について 清浄会館の新火葬棟の建設、現火葬棟の解体及び新斎場棟の建設のため、浅沼・藤本・宮本・内藤特定建設工事共同企業体 代表者 株式会社浅沼組奈良営業所 所長 大江英一と、契約金額2億7,359万円で、工事請負契約を締結します。	可決 (賛成全員)
	議案第34号 城廻り跨線橋橋梁補修工事施行変更協定について 工事完了後の精算の結果、請負額及び度量衡の変更により、当初の協定金額から5,064万4,164円の減額となったため、協定金額を2億6,254万8,000円から2億1,190万3,836円とする変更協定を締結します。	可決 (賛成全員)
	議案第35号 令和8年度大和郡山市一般会計補正予算(第1号)について ・補正額 1,470万円の増額 ・歳入歳出総額 393億1,470万円 ・主な内容：コミュニティ助成事業補助金、中学校給食センターの蒸気配管等改修経費など	原案可決 (賛成全員)
意 見 書 案	意見書案第3号 OTC類似薬の保険給付見直しの中止を求める意見書について	否決 (賛成少数) ※賛否は別表
	意見書案第4号 平和憲法9条の堅持を求める意見書について	否決 (賛成少数) ※賛否は別表
	意見書案第5号 物価高騰・ナフサ不足から暮らしと事業者を守るための意見書について	否決 (賛成少数) ※賛否は別表
	意見書案第6号 核兵器禁止条約第1回再検討会議へのオブザーバー参加を求める意見書について	原案可決 (賛成多数) ※賛否は別表
	意見書案第7号 すべてのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの整備を求める意見書について	原案可決 (賛成全員)
	意見書案第8号 ドナーミルクの利用拡大を求める意見書について	原案可決 (賛成全員)

※請願書(陳情書、要望書)の提出について：請願書等はいつでも受付をしていますが、審査の都合上、できるだけ定例会開会前の議会運営委員会が開かれるまでに提出してください。なお次の定例会は、9月上旬の予定です。詳しくは、議会事務局(内線774)までお問い合わせください。

賛否が分かれた議案

	東川 勇夫	福田 浩実	村田 俊太郎	北野 伊津子	上田 健二	金銅 成悟	中村 尊裕	河田 和美	堀川 力	乾 充徳	徳野 衆	丸谷 利一	下地 敦志	遊田 直秋	西村 千鶴子	林 浩史	鈴木 健嗣	富野 孝之	吉川 幸喜	西川 貴雄
意見書案第3号	議	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×
意見書案第4号		×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×
意見書案第5号	長	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×
意見書案第6号		○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○

賛成・・・○ 反対・・・×

※議長は採決に加わりません。

II 市議会からのお知らせ

大和郡山市議会議員は政務活動費を受け取っていません

平成13年に制度化され、議員が受け取ることのできる政務調査費（現在は政務活動費）ですが、市の財政状況等を鑑み、大和郡山市議会議員は、当初から受け取っていません。

1 日目

子育て応援とICT活用について

河田 和美 議員

問 ①おむつのサブスク制度導入の詳細は？②妊婦や子どもさんが夜間や24時間365日、気楽に相談できる、産婦人科・小児科オンライン相談導入のお考えは？

答 ①保護者及び保育士双方の負担軽減を図るため、県内他市の状況や手法について調査・研究を進めてきました。市内の全公立園での導入や保護者が任意でサービスを利用可能としたうえで、公募型プロポーザルで慎重に業者を選定し、10月頃の導入を目指しております。②産婦人科・小児科オンライン相談は、市民の夜間相談に対応する手段の一つとして受け止めております。導入を検討する際には、地域医療との関係性を市医師会と協議し、実際の市民ニーズなど、様々な観点から総合的に検討します。



QRコードから、議会インターネット中継をご覧ください



※携帯電話回線で視聴する場合は、データ通信量の上限にご注意ください。

※携帯電話回線の契約内容によっては、通信料の支払いが必要となる場合があります。

水対策について

徳野 衆 議員

問 ①水道民営化に近づく「水の官民連携」導入は災害や継続リスクが高く、公営維持を求めるがどうか？②県内9市町で災害時協力井戸があり、本市も制度化を求めるがどうか？③国の物価高騰支援金は今後、自治体で水道料金減免に活用可能だが、本市も減免すべきでは？

答 ①「水の官民連携」導入にあたっては、本制度の趣旨をふまえ、市民にとって有益なものになるのか慎重に検討してまいります。②災害時協力井戸については、他市の状況を参考にしながら検討を進めていきたいと考えています。③減免に必要な経費については各自治体で負担することを踏まえ、総合的に判断いたします。

史跡郡山城跡及び郡山城跡公園について

堀川 力 議員

問 大河ドラマ終了後を見据え、史跡郡山城跡及び郡山城跡公園を市の観光拠点としてどのように活用していくのか。また、史跡保存と桜の名所としての景観維持をどのように両立させ、将来にわたり継承していくのか。

答 遺構の魅力を引き出す周遊動線の整備と誘導案内看板の拡充、史跡保護を最優先に考えた桜の植樹と憩いの場整備による公園機能の利用拡充と賑わい創出、また歴史の学びと日常の賑わいが共存する持続可能な環境を築き、情報発信の強化を図ると共に市民が誇りをもち、観光客が訪れたくなる市のシンボルとして次世代へ継承される観光拠点となるよう整備を進め、活用を図ってまいります。
他の質問項目：分教室「ASU」について

子どもの交通安全、指導について

乾 充徳 議員

問 4月に道路交通法が改正されたが、その主な内容は何か。また、交通安全教室の実施内容はどのようなものか。学校の現場ではどのような交通安全指導を行っているか。通学路の交通安全対策はどのようなものか。

答 交通反則通告制度（青切符）の導入で交通違反の一部が反則金の対象になり、交通安全教室では、学校園で横断歩道の渡り方、信号確認、自転車等の指導を行っています。学校では基本的な交通ルールや危険箇所・事故の多い場所等を示し、安全に登下校できるよう交通安全指導を実施しています。通学路の危険箇所については、関係行政機関が合同で安全点検を実施しており、日々の登下校時は立哨ボランティアによる見守り活動が行われています。

業務改善の取組について

富野 孝之 議員

問 人口減少や少子高齢化により職員確保が難しくなる一方、市民ニーズは多様化・複雑化している。限られた人員と財源でサービスを維持するため、本市が進める業務改善の目的、具体的取組、期待される効果を問う。

答 業務改善の目的としましては、人材の確保が困難を極める中、持続可能な行財政運営を目指し取り組むことであり、業務量調査を踏まえた B P Rを進めるとともに、窓口・電話受付時間の見直し、税務窓口等の民間委託、図書館の自動貸出機の導入を進めます。これにより、職員が本来担うべき業務に注力できる体制を整備するとともに、証明書のコンビニ交付手数料の引き下げやオンライン申請の拡充など、市民サービスの向上に努めてまいります。

待機児童と公園について

下地 敦志 議員

問 ①住宅開発が相次いで見受けられる小学校区には、子育て世帯の流入が見込まれ、保育需要の増大も見込まれるが、どのように対応するのか。②保育実施選考基準において「出産月とその前後2ヶ月」の点数が7点と低く設定される理由はなぜか。

答 ①保育士不足により児童を受け入れられない民立園もあり、処遇改善等に対する支援を行うことで保育士確保に努め、需要に応えるべく体制整備を行います。②支援の必要性から、月100時間程度の正規就労の方と同等水準の点数であり、県内他市もほぼ同様の状況です。

他の質問項目：学校と幼稚園について

企業のM&A・上場支援について

少子化対策について

林 浩史 議員

問 出生率が低下する中、少子化対策は、地域の将来に大きく影響する課題であり、対策とし、AIを活用した相談対応、オンライン診療、親子が安心して遊べる屋内の遊び場等が必要と考えますがお考えをお聞かせ下さい。

答 子育て相談は、これまで対面式あるいは電話で丁寧な対応を心がけてきましたので、AIの導入には先進地の動向も注視し、慎重な検証が必要であると考えています。オンライン診療の実現には、厚生労働省の指針に基づいた課題の整理や市医師会等との協議も必要です。市民アンケートでニーズが高かった「親子が安心して集まれる屋内の遊び場の整備」を現在、（仮称）近鉄郡山駅前子育て世代活動支援センター事業にて、内容を検討しています。

地域通貨について

村田俊太郎 議員

問 物価高対策の地域商品券について、「利用開始の4月1日を大幅に遅れて届いた」「商工会加盟店でしか使えない」との苦情を聴いております。支援を迅速かつスムーズに届けるため、またキャッシュレス時代に対応するためにも、天理市が採用されている地域通貨の導入を提案しますが、市のご見解を伺います。

答 地域商品券はその都度、確実かつ円滑にお届けできる手法で安定した運営を心がけています。地域通貨の導入は、コストや全世代への対応などの課題を丁寧に見極める必要があるため、今後もデジタル化の進展や他市の状況を注視し、時代に即した支援を行ってまいります。

他の質問項目：市民サービスについて

高齢者福祉について

丸谷 利一 議員

問 高齢者福祉として、高齢者の健康増進、維持などのため外出支援は必要な事業と考えますが、現在実施されている事業の内容と今後の展望をお聞かせします。

答 外出に際し支援を必要とする高齢者のため、地域住民が支え合う「高齢者移動支援事業」を実施しております。矢田地区、筒井地区でそれぞれ12名のボランティアが活躍しており、福祉有償運送運転者講習等を受講し、安全運転に努めておられます。昭和地区では今年冬までに運行開始予定、片桐地区でも今後の運行に向けて協議が進められています。移動手段としてのみならず、外出機会の増加や住民同士の支え合いの輪が広がることを期待しています。

2 日 目

コミュニティ・スクールの推進について 西村千鶴子 議員

問 コミュニティ・スクールの取り組みの1つとして学校図書館の地域開放をされている自治体も多い。本市も取組めないか？また、未来を担う子どもたちの教育と、教職員の働き方改革と、地域の活性化が同時に出来るコミュニティ・スクールのさらなる推進の、市の今後の方針は？

答 学校図書館の開放につきましては、解決しなければならない課題も多く、それぞれの学校運営協議会でのような支援ができるのか検討していきます。本来、コミュニティ・スクールとは、学校・子ども・地域が抱える様々な課題をみんなで共有し、協議する仕組みのことです。今後も、地域・学校・保護者・行政が知恵を出し合い「地域と共にある学校づくり」を推進していきます。

①観光施策について②孫育てについて 福田 浩実 議員

問 ①大河ドラマ「豊臣兄弟！」関連事業の成果と課題、年末に向けての事業計画と展望は？また、来年以降、一過性で終わらせない具体策は？②「孫育てガイドブック」の作成と「孫とお出かけ支援事業」に取り組むお考えは？

答 ①大河ドラマ館は好調に推移しています。混雑時の案内等課題はあるものの、年末に向けドラマ館のリニューアルやトークショー開催等に取り組みます。また大河ドラマの効果を持続させるため、デジタルスタンプラリーや紙の散策マップを活用し、観光客の市内周遊と再来訪の促進を図ります。②孫育てガイドブックの作成は、他市事例等も参考に情報提供の方法を検討し、孫とお出かけ支援事業は、県内自治体の動向も見据え研究してまいります。

本市の防災への取組について 鈴木 健嗣 議員

問 ①民間企業や団体との協定の長期的な継続方法は。②防災協定の先進的な取り組みは。③庁内や他の行政機関との連携は。

答 ①関係者に担当者や緊急連絡先の変更を確認し、定期的に更新することで、協定内容への理解を深めることを目指しています。②無人航空機を利用した災害時の支援や、民間物流施設と物資保管拠点に関する協定を結んでいます。③災害時における職員の初動対応や避難所運営、情報発信などの役割を明確にし、行動できる体制を整えています。また、奈良県広域消防組合や警察署、自衛隊などの関係機関と会議やイベントを通じて「顔の見える関係」を積極的に構築しています。

障害福祉サービス事業所の適正運営と利用者保護について 中村 尊裕 議員

問 放課後等デイサービス、児童発達支援事業所における連絡帳や日々の支援記録について、利用者から開示を求められたにもかかわらず応じない事業所に対して、市としてどのように対応するのか。

答 連絡帳等については、事業所内での様子を伝える記録でありますので、利用者に開示すべきものと考えますが、特段の理由がなく情報開示に応じない事業所につきましては、県へ情報提供を行うべきと考えます。また、利用者・保護者と事業所がしっかりと信頼関係を築いてもらうよう、情報開示するよう指導などをしてまいります。
他の質問項目：不登校児童生徒への支援について
中小企業支援について

自主防災組織活動について 北野伊津子 議員

問 ①自主防災組織活動事業費補助金において令和7年度より感震ブレイカーが補助対象となっているが、自主防災組織での申請がない理由は？②個人で申請できるようにする考えは？

答 ①現状では自主防災組織活動事業費補助金を使い、消火器の更新や発電機、トイレ処理剤などの防災備蓄品の購入を優先されている状態です。また、各家庭で使用されているブレイカーの種類によって設置可能な感震ブレイカーが異なり、工事費用もそれぞれ異なるため、申請が進まない状況にあると考えます。②他市の動向なども含め、今後調査研究していきたいと考えています。

他の質問項目：生活保護行政について

在留外国人について 上田 健二 議員

問 外国人就労者の推移は、大和郡山市と生駒郡で令和5年から令和7年にかけて年々増加しています。現在、NPO法人に委託し実施している南部公民館での外国人無料生活相談は、どのような内容があるかお伺いします。また、本庁にもワンストップで対応できる無料相談窓口を設置可能かについて、お伺いします。

答 外国人無料生活相談の主な相談内容は、行政手続きや子どもの就学に関する等の相談の他、病院や公的機関への通訳同行等となっています。本庁でのワンストップ型窓口の設置については、今後の外国人の人口増加の状況や外国人無料生活相談利用者の要望等を総合的に勘案し、設置の必要性を判断していきます。